

事業所理念		障害があっても、地域で豊かな放課後を過ごしてもらうことを目指します		
支援方針		家庭、学校以外の場所でも、自分の気持ちを他者に伝えられる力を育みます 経験を通して、社会生活に必要なスキルを身につけます		
営業時間		火曜日～金曜日 14:00～18:00 土曜、学校休日 10:00～16:00	送迎実施の有無	送迎あり
		支援内容		
本人支援	健康・生活	毎日のおやつ時間では買い物形式で提供し、お金の使い方、選ぶ力を学びます。 休日活動では、実際にお店でおやつを自分で購入し、お金の使い方、選ぶ力を身につけます。 おやつで使った食器やお弁当箱は自分で洗うなど、自分のことは自分でやれるよう支援し、身辺自立を目指します。 おやつ・食事の際には、		
	運動・感覚	集団活動にて今月のダンスをする時間を提供し、楽しみながら体を動かします。 月3回、専門講師による運動の時間を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。 月2回、専門講師による音楽の時間を提供し、音を楽しみながら体を動かします。 公園での外遊びで体を動かします。 制作活動・集団遊び・個別遊びの中で、目や指先を使います。		
	認知・行動	日々の予定を始まりの会で視覚的にわかるようにし、利用者様がストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。 制作活動・集団遊び・個別遊びの中で、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。 活動の節目ではベルを鳴らし、切替がスムーズになるよう支援します。 イヤーマフを使用するなど、集団遊びの中でも個々の感覚特性に配慮します。		
	言語・コミュニケーション	集団遊びを通じて、相手に口頭で自分の思いを伝えられるように支援します。 絵カードやマカトンサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。		
	人間関係・社会性	集団遊びの中で他者とのやり取りの場を提供し、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を支援します。 おやつ時間ではお手伝い係を決め、担当の係を必ず行います。 外食学習・乗車学習では、マナーを守って行動できるよう、支援します。		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一度、モニタリングと計画書の修正を行う時期に保護者様と面談の機会を設けます。 ・事業所で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取りを行います。 ・困りごとがあった時には、管理者・児童発達支援管理責任者にいつでも相談出来る環境を整えます。 		
移行支援		ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援します。		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校、相談支援事業所、他放課後等デイサービス事業所等と連携し、情報共有します。 ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 		
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回スタッフミーティングで現在の支援方法を検討し、情報共有します。 ・法定研修(虐待防止・身体拘束研修、感染症対策研修)を行います。 ・防災・危機管理研修を年1回行います。 ・オンライン研修(ジョブメドレーアカデミー)で、職員のスキルアップをします。 		
主な行事		<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィン、クリスマス ・避難訓練(地震・火災、年2回以上) ・waiwaiフェスティバル(府中市障害者福祉課)への作品出品 ・府中市福祉祭りへの参加 		